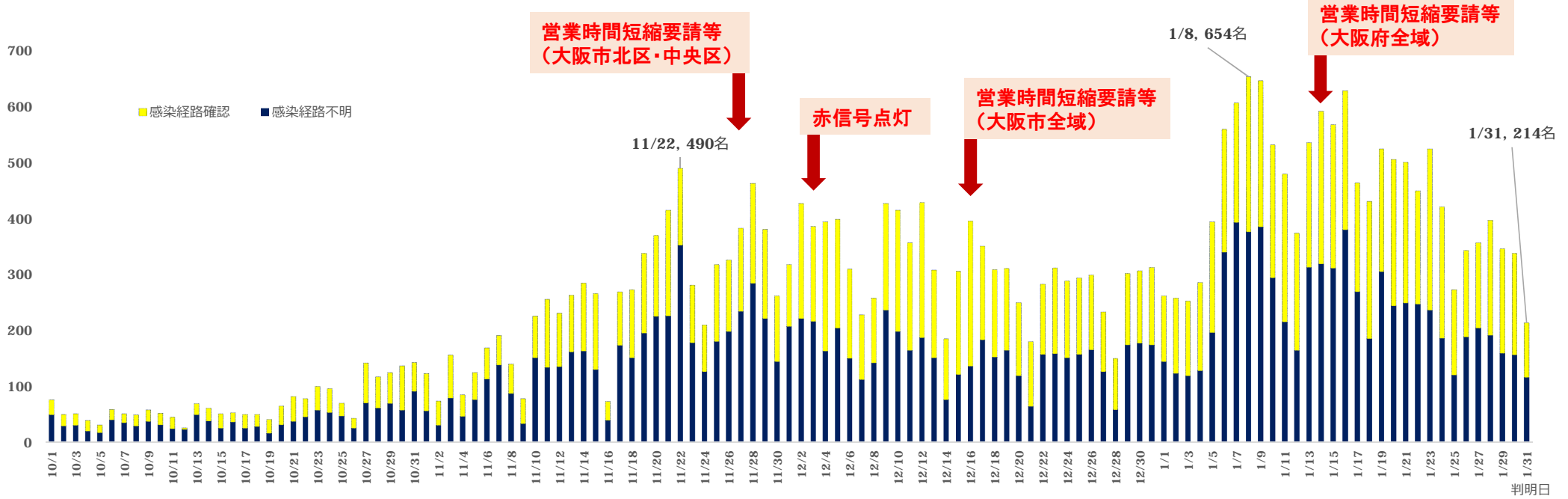


陽性者数の推移

資料 1 - 1



10月10日
3密で唾液が飛び交う環境自粛要請など

10月14日
Go To Eat Osaka 食事券引換開始

11月1日
入国制限緩和

11月12日～11月28日
「静かに飲食」マスクの徹底の要請等

11月20日対策本部会議
イエローステージ2移行(11月21日)決定

11月21日～12月5日
5人以上、2時間以上の宴会・飲み会自粛
高齢者・基礎疾患のある方等の不要不急の
外出自粛要請等

11月24日
大阪府を目的地とする旅行のGoToトラハルの
適用一時停止

11月27日～12月15日
大阪府・基礎疾患のある方等の不要不急の
外出自粛要請等

11月27日
大阪府に居住する方のGoToトラハルの利用
自粛要請

12月3日対策本部会議
レッドステージ1移行を決定(赤信号点灯)

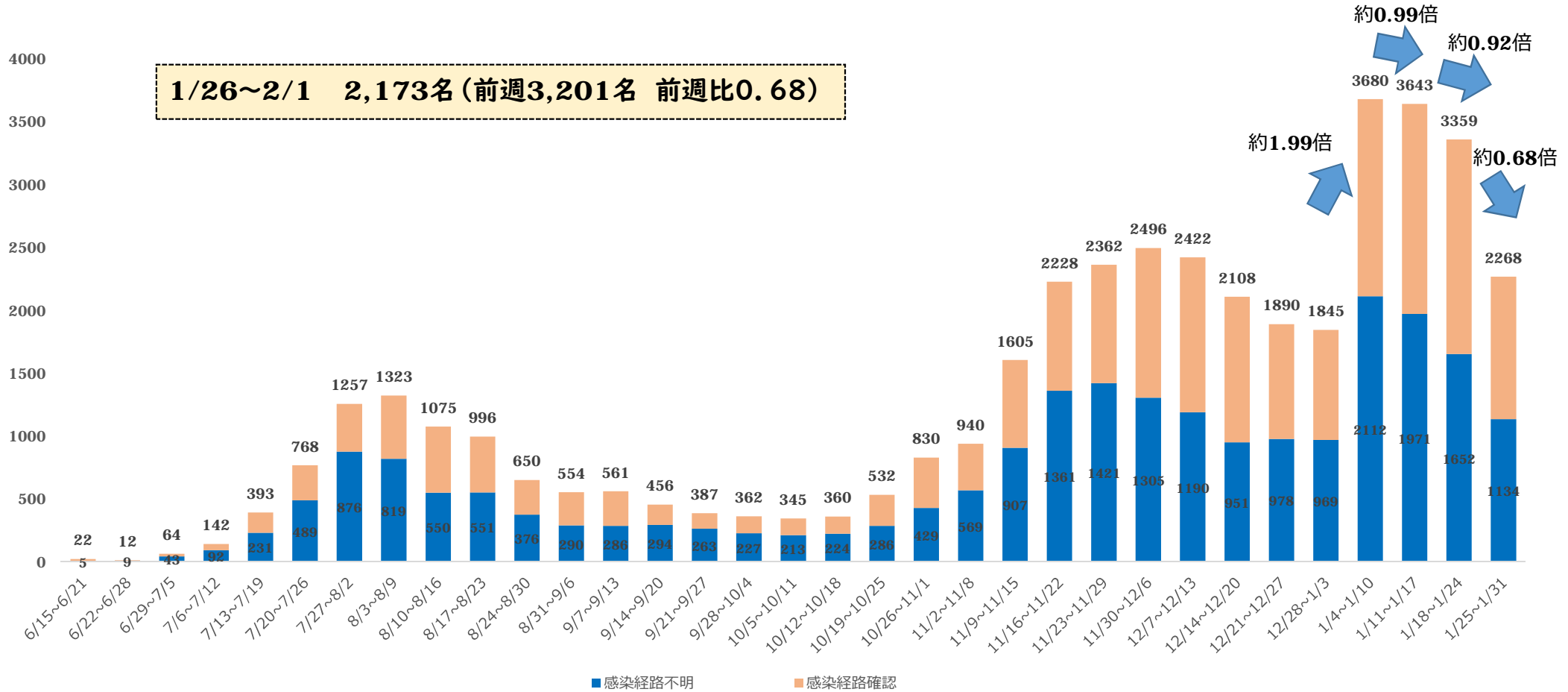
12月4日～15日
府民へのできる限り不要不急の外出自粛要請

12月16日～1月13日
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域への施設休業等の要請

1月9日
緊急事態宣言発出要請

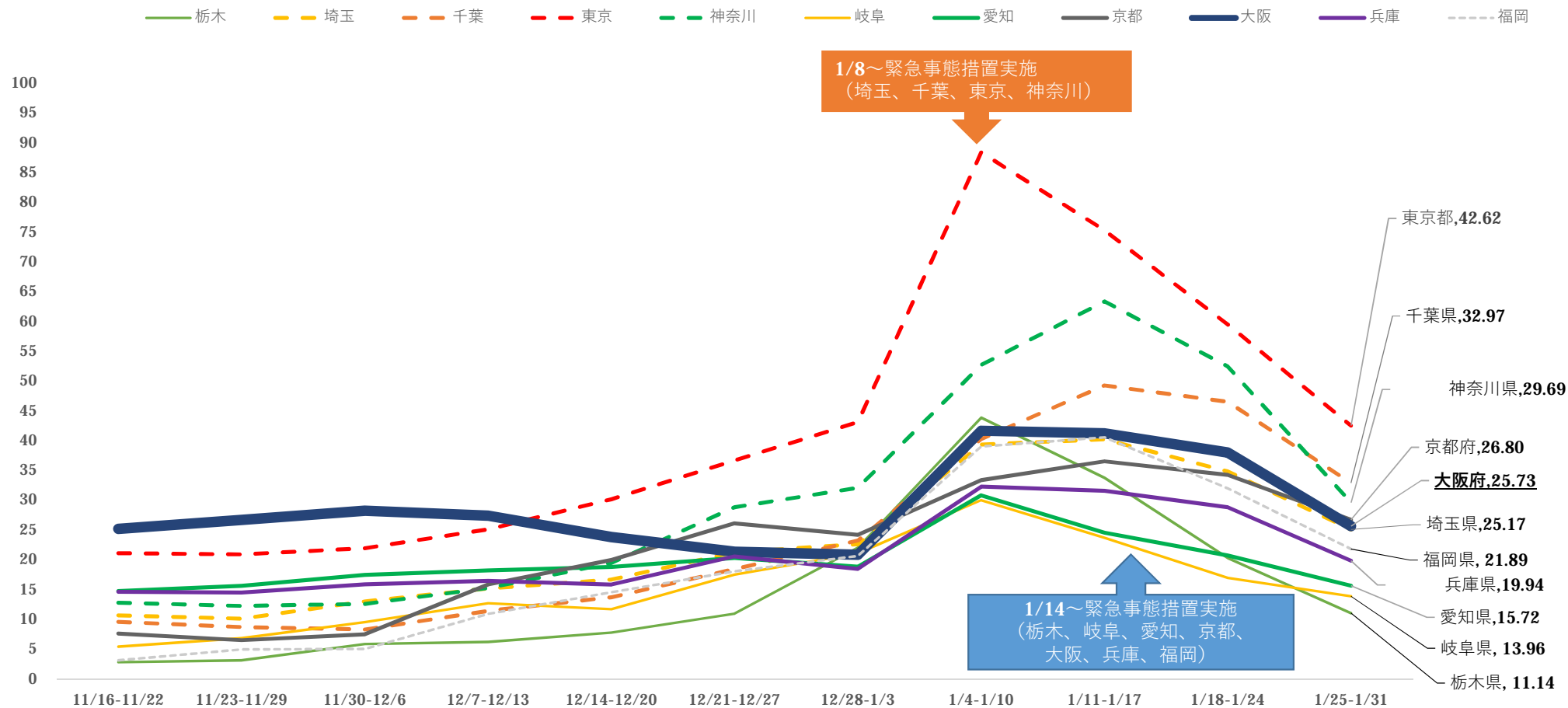
1月14日～2月7日
緊急事態措置実施期間
レッドステージ(非常事態)2への移行
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請

7日間毎の新規陽性者数



1月14日以降緊急事態措置実施により、新規陽性者数は大きく減少に転じ、直近1週間は前週比0.68倍に減少。ただし、第三波の感染拡大期（11月上旬から中旬）の陽性者数までは減少していない。（一日平均324名）

週・人口10万人あたり新規陽性者数

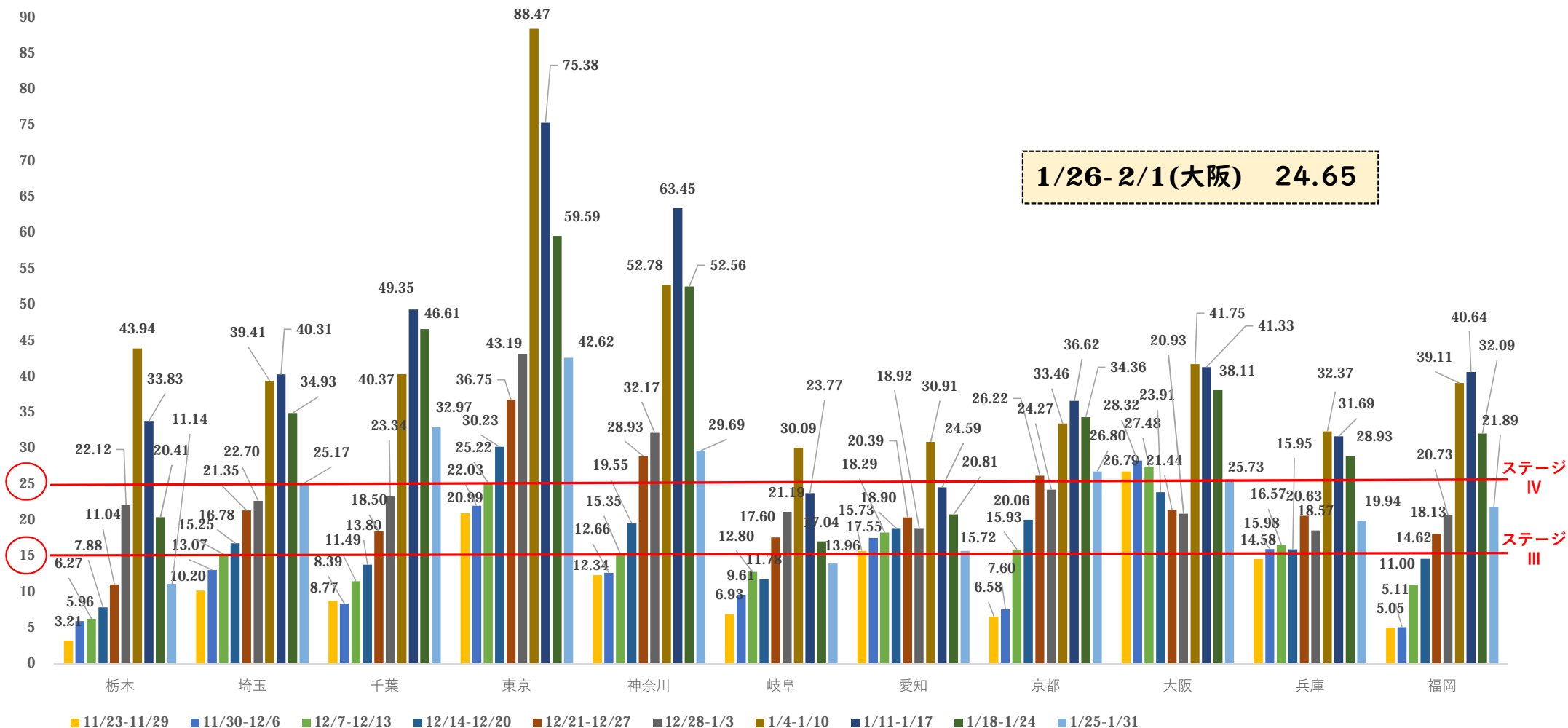


※各都道府県ホームページ公表数値を基に、大阪府の分析による

緊急事態措置実施後、各都道府県で新規陽性者数が減少。
大阪府も直近1週間(効果が表れるとされる2週間後の週)で大きく減少に転じている。

1/26-2/1(大阪)
24.65

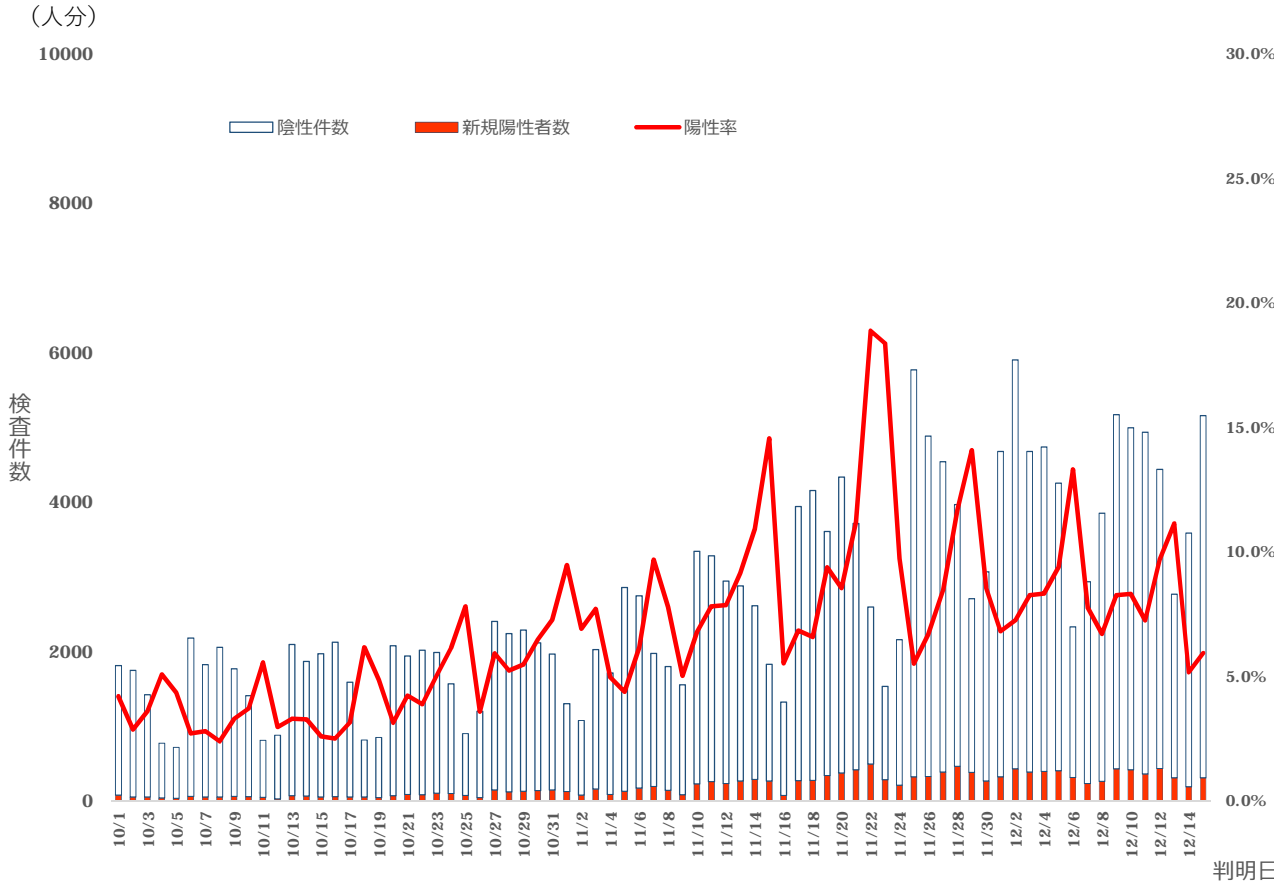
週・人口10万人あたり新規陽性者数（都道府県別）



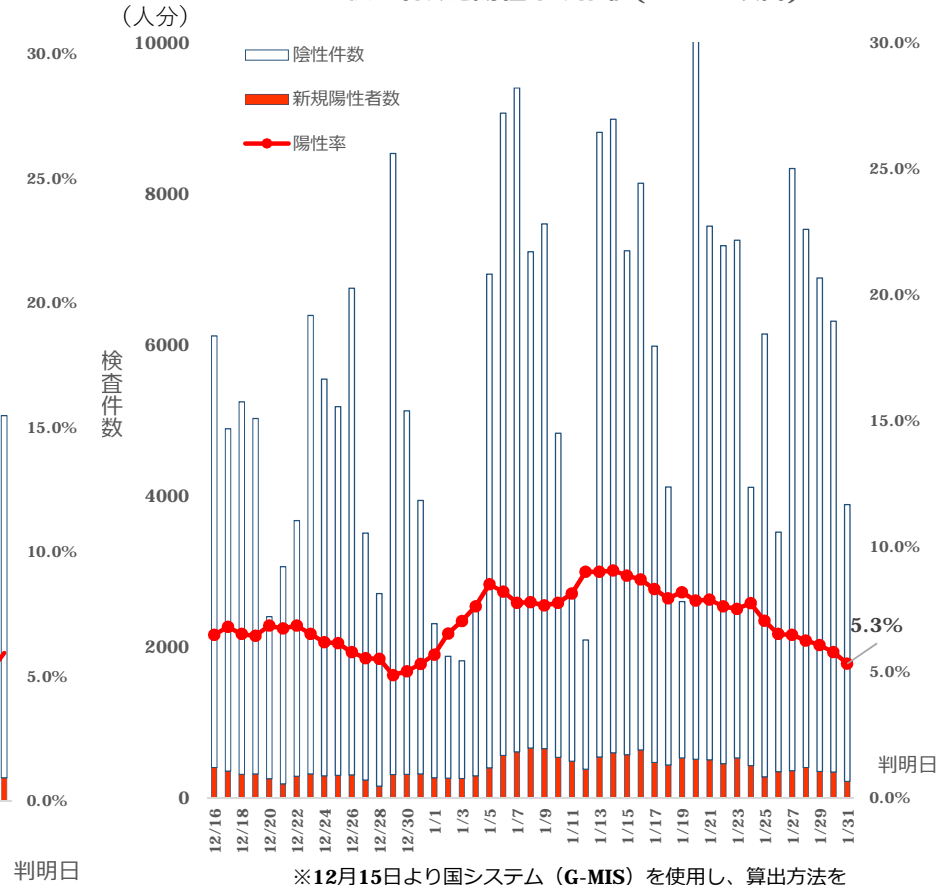
※各都道府県ホームページ公表数値を基に、大阪府の分析による 4

検査件数と陽性率

12/15まで



検査件数と陽性率の推移(12/16以降)



※12月15日より国システム (G-MIS) を使用し、算出方法を「1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数」に変更

陽性率は、1月15日以降低下し、1月31日時点で5.3%となっている。

2/1 5.3%

「大阪モデル」モニタリング指標の状況

分析事項	モニタリング指標	府民に対する警戒の基準	府民に対する非常事態の基準	府民に対する非常事態解除の基準	府民に対する警戒解除の基準	11/20	11/24	12/3	12/14	12/25	1/8	1/12	1/31	
						29回会議	30回会議	31回会議	32回会議	33回会議	34回会議	35回会議		
(1) 市中での感染拡大状況	①新規陽性者における感染経路不明者7日間移動平均前週増加比	①2以上かつ ②10人以上	—	—	—	1.31	1.63	1.03	0.92	0.98	1.66	2.06	0.69	1/17以降1未満で推移し、減少傾向
	②新規陽性者における感染経路不明者数7日間移動平均		—	—	10人未満	157.57	218.57	226.86	170.43	141.57	243.57	313.29	162.00	1/28に200を下回り、減少傾向
	【参考①】新規陽性者における感染経路不明者の割合	—	—	—	—	62.7%	64.8%	61.1%	43.8%	55.8%	58.4%	45.7%	54.2%	1/17以降、40～50%台で推移
(2) 新規陽性患者の拡大状況	③7日間合計新規陽性者数	120人以上かつ 後半3日間で半数以上	—	—	—	1874	2377	2620	2379	1919	3012	3854	2268	1/12以降、減少傾向
	うち後半3日間		—	—	—	981	981	1131	922	895	1821	1386	898	
	④直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数	—	—	—	0.5人未満	21.24	26.94	29.69	26.96	21.77	34.17	43.72	25.73	1/12以降、減少傾向
	【参考②】陽性率（7日間）	—	—	—	—	8.9%	11.8%	9.3%	8.1%	6.1%	7.8%	9.0%	5.3%	1/15以降、低下傾向にあり、5～6%台で推移
(3) 病床等の逼迫状況	⑤患者受入重症病床使用率(※)	—	70%以上 (「警戒(黄色)」信号が点灯した日から起算して25日以内)	7日間連続 60%未満	60%未満	39.3%	50.0%	66.0%	75.7%	68.6%	71.2%	72.5%	78.4%	1/3以降、70%台で推移
	【参考③】患者受入軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	44.7%	55.4%	53.7%	70.5%	64.3%	63.4%	72.9%	65.1%	1/26以降70%を下回り、60%強で推移
	【参考④】患者受入宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	—	31.2%	46.3%	35.2%	44.9%	31.5%	43.3%	60.7%	32.6%	1/29に40%を下回り、減少傾向

(※)重症確保病床数は、12月15日時点。

【大阪府の主な取組状況】

- 11/20 (29回会議) イエローステージ2に移行、「5人以上」「2時間以上」の宴会・飲み会の自粛要請 (11/21～)
- 11/24 (30回会議) 大阪市北区、中央区の飲食店営業時間短縮要請 (11/27～12/11)
- 12/3 (31回会議) レッドステージ1に移行、できる限り不要不急の外出自粛要請 (12/4～15)、飲食店営業時間短縮要請の延長 (～12/15)
- 12/14 (32回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪市全域の飲食店営業時間短縮要請 (12/16～29)
- 12/25 (33回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪市全域の飲食店営業時間短縮要請の延長 (12/30～1/11)
- 1/8 (34回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪市全域の飲食店営業時間短縮要請の延長 (緊急事態宣言発出まで)
- 1/12 (35回会議) レッドステージ2に移行、不要不急の外出自粛要請、及び大阪府全域の飲食店・遊興施設営業時間短縮要請 (1/14～2/7)

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

【緊急事態措置解除の考え方】 ※「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（令和3年1月7日変更）」より
 国内での感染及び医療提供体制・公衆衛生体制のひっ迫状況（特に、緊急事態措置を実施すべき区域が、分科会提言におけるステージⅢ相当の対策が必要な地域になっているか等）を踏まえて、総合的に判断。

		指標及び目安		1/8 34回会議	1/12 35回会議	1/31	1/31時点の 目安に対する状況	(参考) ステージⅢ 基準到達状況	1/31時点の 目安に対する状況	
ス テ ー ジ Ⅳ	医療提供体制等の負荷	①病床のひっ迫 具合	病床全体	・最大確保病床 (1615床) の占有率 50%以上	63.1%	71.1%	74.6%	●	20%以上	●
				・現時点の確保病床数 (1801床) の占有率	64.6%	72.8%	66.9%	—	25%以上	●
			うち、重症者用 病床	・最大確保病床 (215床) の占有率 50%以上	78.1%	79.5%	86.0%	●	20%以上	●
				・現時点の確保病床数 (236床) の占有率	71.2%	72.5%	78.4%	—	25%以上	●
	②療養者数	人口10万人あたりの全療養者数25人以上		54.78	66.36	55.89	●	15人以上	●	
	監視体制	③陽性率	10% ※ 1週間の平均		7.8%	9.0%	5.3%	○	ステージⅣと同基準	○
	感染の状況	④新規報告数	25人/10万人/週 以上		34.17	43.72	25.73	●	15人以上	●
		⑤直近一週間 と先週一週間の 比較	直近一週間が先週一週間より多い	直近一週間	3,012	3,854	2,268	○	ステージⅣと同基準	○
				先週一週間	1,866	2,073	3,359			
	⑥感染経路 不明割合	50% ※ 1週間の平均		56.6%	56.9%	50.0%	●	ステージⅣと同基準	●	

※重症者用病床に関する占有率は、大阪府基準により算出。
 ●：基準外 ○：基準内

2/1
③陽性率
5.3%
④新規報告数
24.65

※他の数値は、2/1 19:00
 目途に公表予定

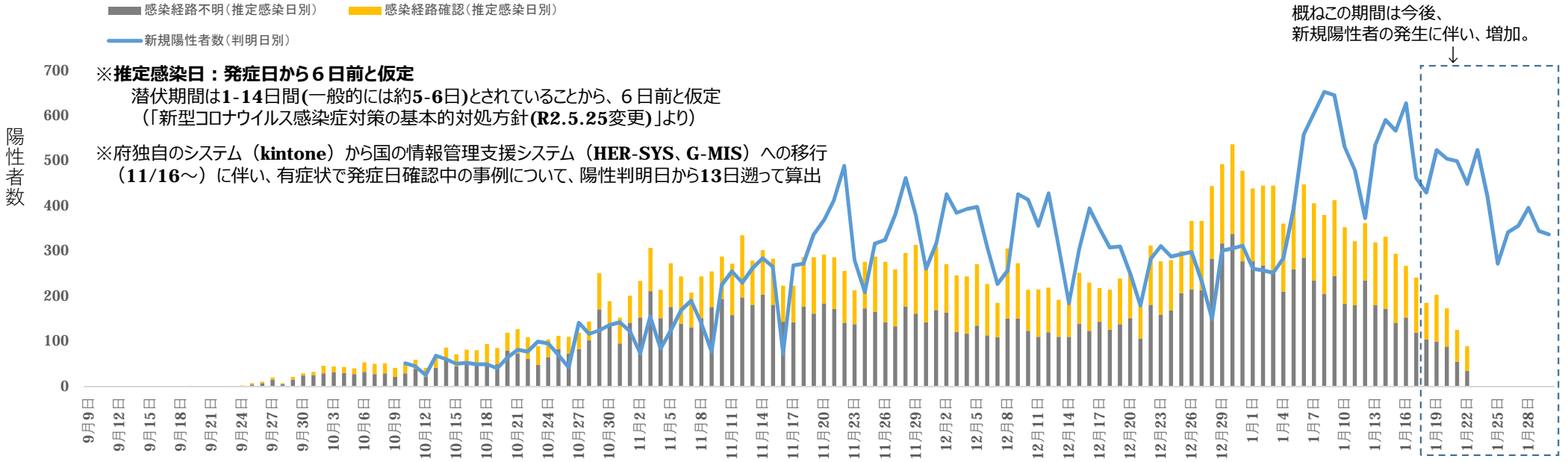
**1/31時点で、新規陽性者数・医療提供体制はステージⅣの基準を上回っている。
 (2/1時点は、新規陽性者数はステージⅣの基準を下回る。)**

【大阪府の主な取組状況】
 11/20 (29回会議) イエローステージ2に移行、「5人以上」「2時間以上」の宴会・飲み会の自粛要請 (11/21~)
 11/24 (30回会議) 大阪府北区、中央区の飲食店営業時間短縮要請 (11/27~12/11)
 12/3 (31回会議) レッドステージ1に移行、できる限り不要不急の外出自粛要請 (12/4~15)、飲食店営業時間短縮要請の延長 (~12/15)
 12/14 (32回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪府全域の飲食店営業時間短縮要請 (12/16~29)
 12/25 (33回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪府全域の飲食店営業時間短縮要請の延長 (12/30~1/11)
 1/8 (34回会議) 不要不急の外出自粛要請、及び大阪府全域の飲食店営業時間短縮要請の延長 (緊急事態宣言発出まで)
 1/12 (35回会議) レッドステージ2に移行、不要不急の外出自粛要請、及び大阪府全域の飲食店・遊興施設営業時間短縮要請 (1/14~2/7)

推定感染日別陽性者数（1月30日時点）

（10月10日以降1月30日までの判明日分）（N=26,956名（調査中、不明、無症状5,709名を除く））

感染から発症まで6日、発症から陽性判明まで7日と仮定すると、概ねこの期間は今後、新規陽性者の発生に伴い、増加。



※推定感染日：発症日から6日前と仮定

潜伏期間は1-14日間（一般的には約5-6日）とされていることから、6日前と仮定（「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（R2.5.25変更）」より）

※府独自のシステム（kintone）から国の情報管理支援システム（HER-SYS、G-MIS）への移行（11/16～）に伴い、有症状で発症日確認中の事例について、陽性判明日から13日遡って算出

陽性者数

12月30日をピークに減少。

10月10日
3密で唾液が飛び交う環境自粛要請など

10月14日
Go To Eat Osaka 食事券引換開始

11月1日
入国制限緩和

11月12日～11月28日
「静かに飲食」「マスクの徹底」の要請等

11月20日対策本部会議
イエローステージ2移行（11月21日）決定

11月21日～12月5日
5人以上、2時間以上の宴会・飲み会自粛
高齢者・基礎疾患のある方等の不要不急の外出自粛要請等

11月24日
大阪市を目的地とする旅行のGoToトラハルの適用一時停止

11月27日～12月15日
大阪市北区・中央区への施設休業等の要請

11月27日
大阪市に居住する方のGoToトラハルの利用自粛要請

12月3日
レッドステージ1移行を決定（赤信号点灯）

12月4日～15日
府民への出来る限り不要不急の外出自粛要請

12月16日～1月13日
府民への不要不急の外出自粛要請

12月16日
大阪府全域への施設休業等の要請

1月9日
緊急事態宣言発出要請

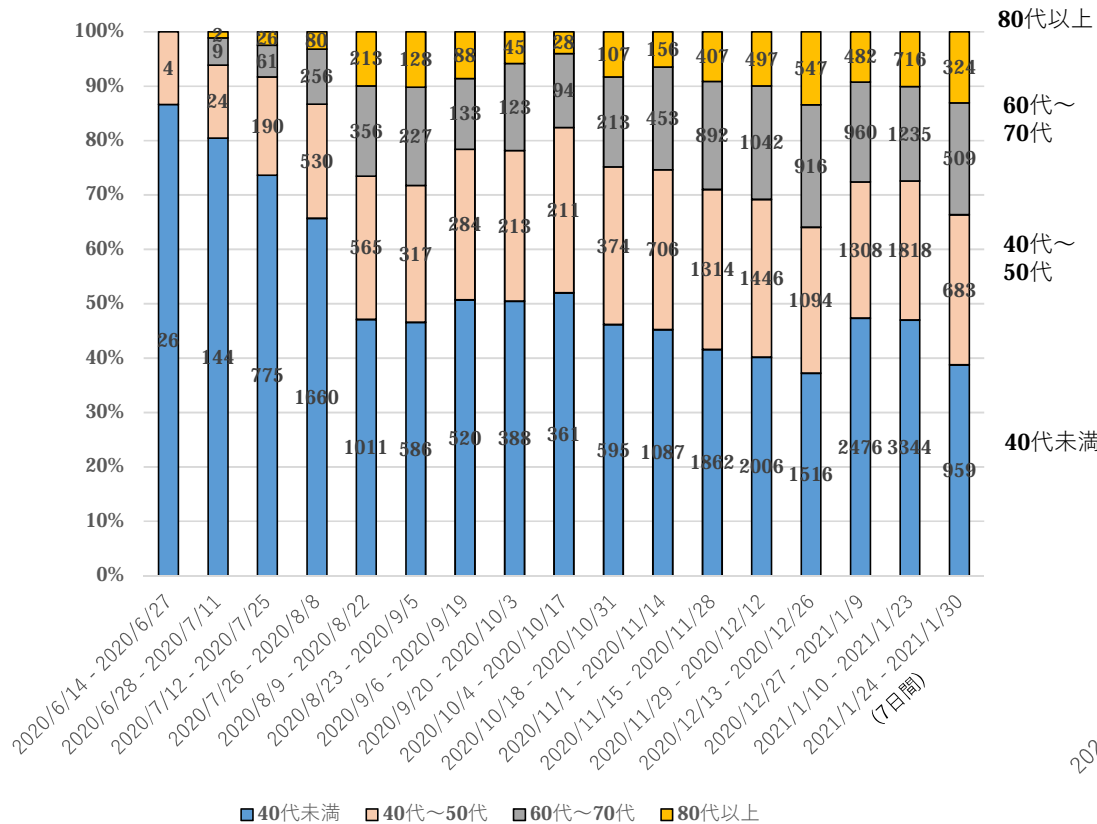
1月14日～2月7日
緊急事態措置実施期間
レッドステージ（非常事態）2への移行

府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請

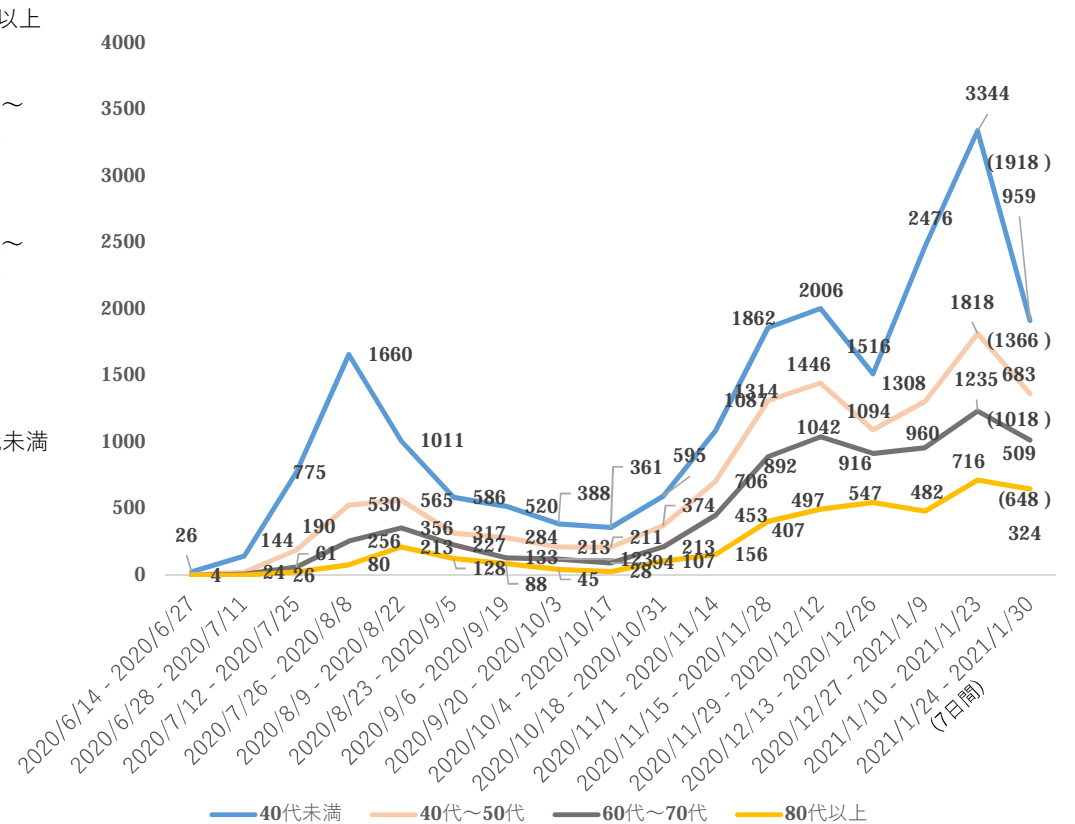
陽性者の年齢区分

(6月14日以降1月30日までに判明した41,722事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



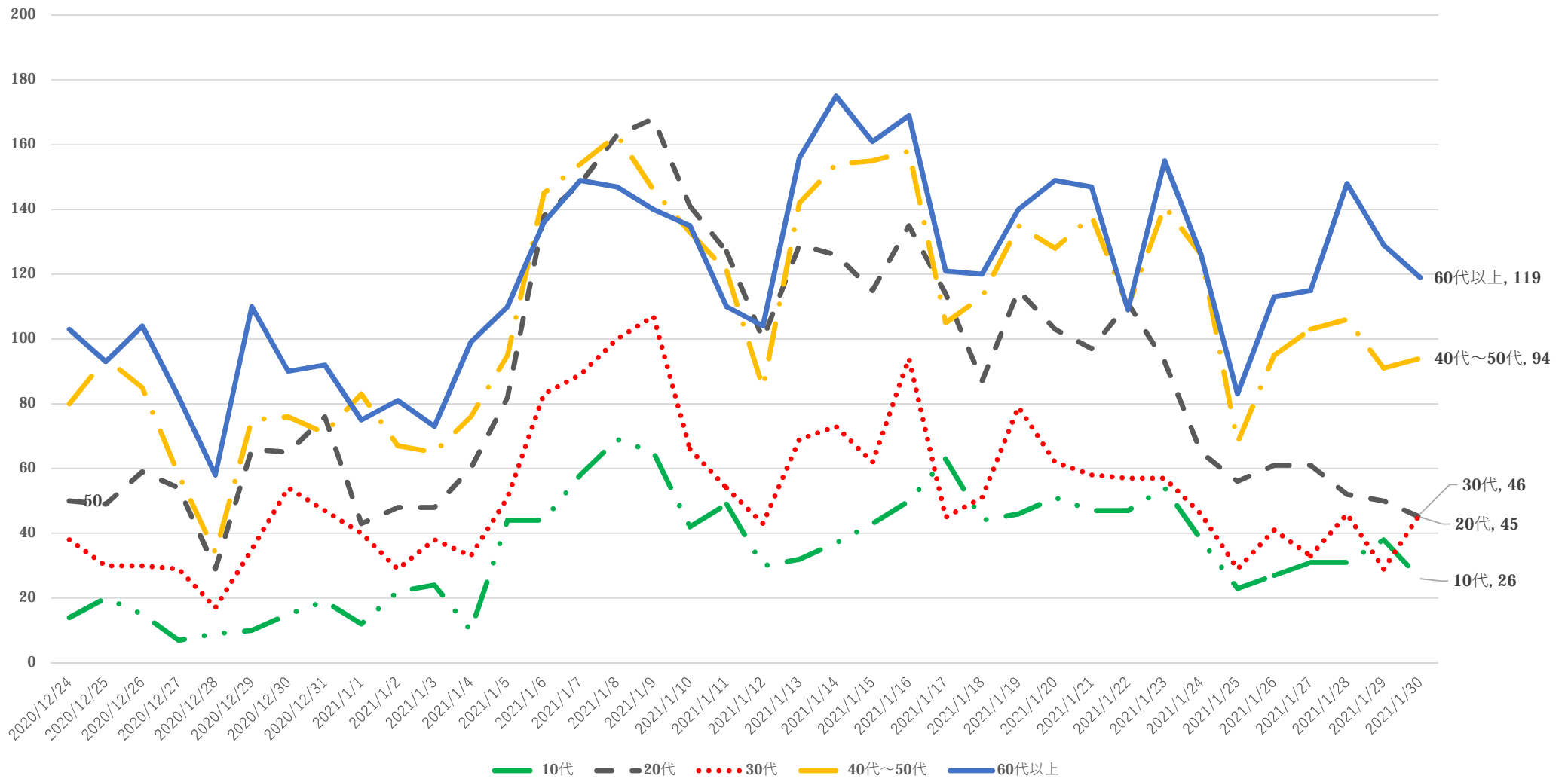
陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)



直近1週間で40代未満が4割弱に減少。一方、60代以上の割合が増加し、3割を超過。
(実数は減少)

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

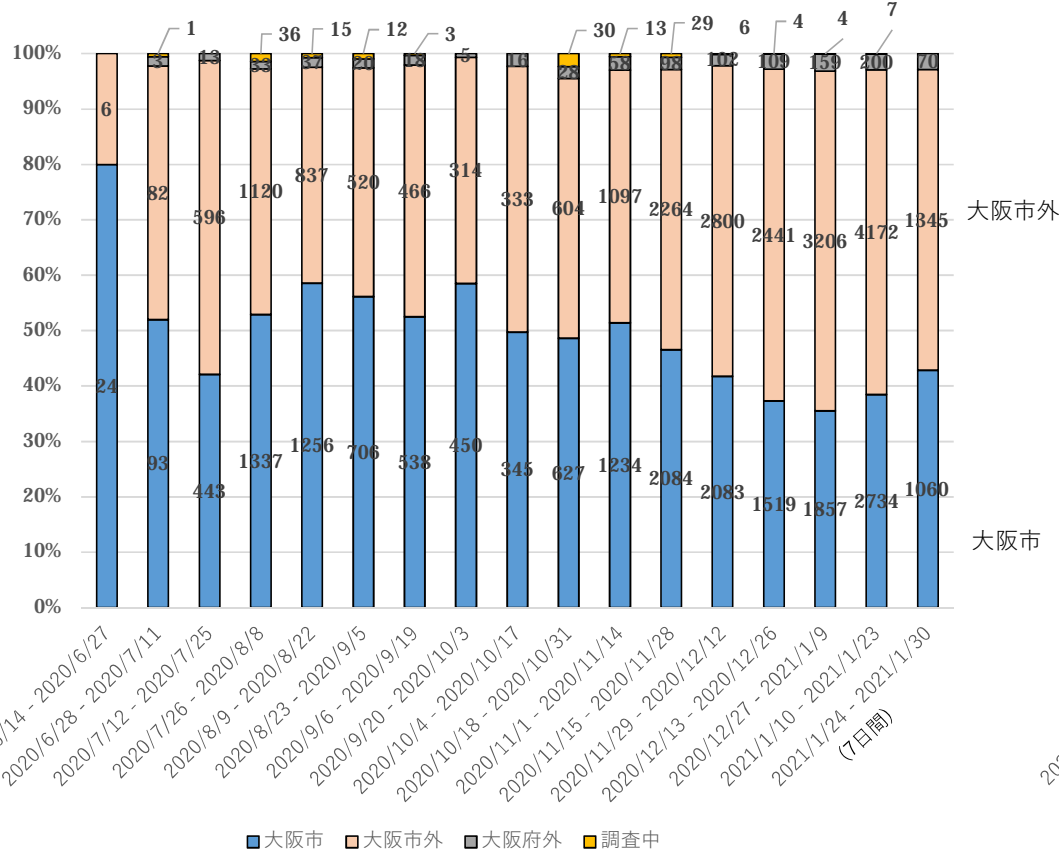
陽性者の年齢区分(12月24日以降 日別)



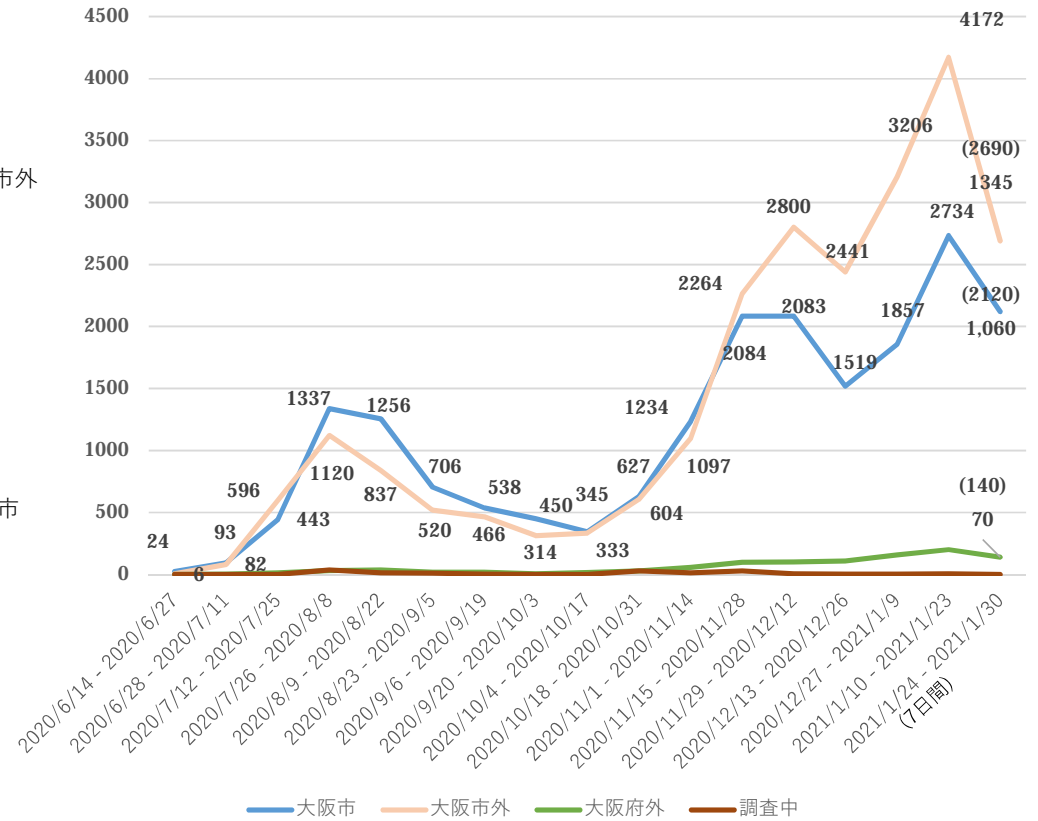
陽性者の居住地

(6月14日以降1月30日までに判明した41,722事例の状況)

陽性者の居住地区分 (割合, 2週間単位)



陽性者の居住地区分 (実数, 2週間単位)

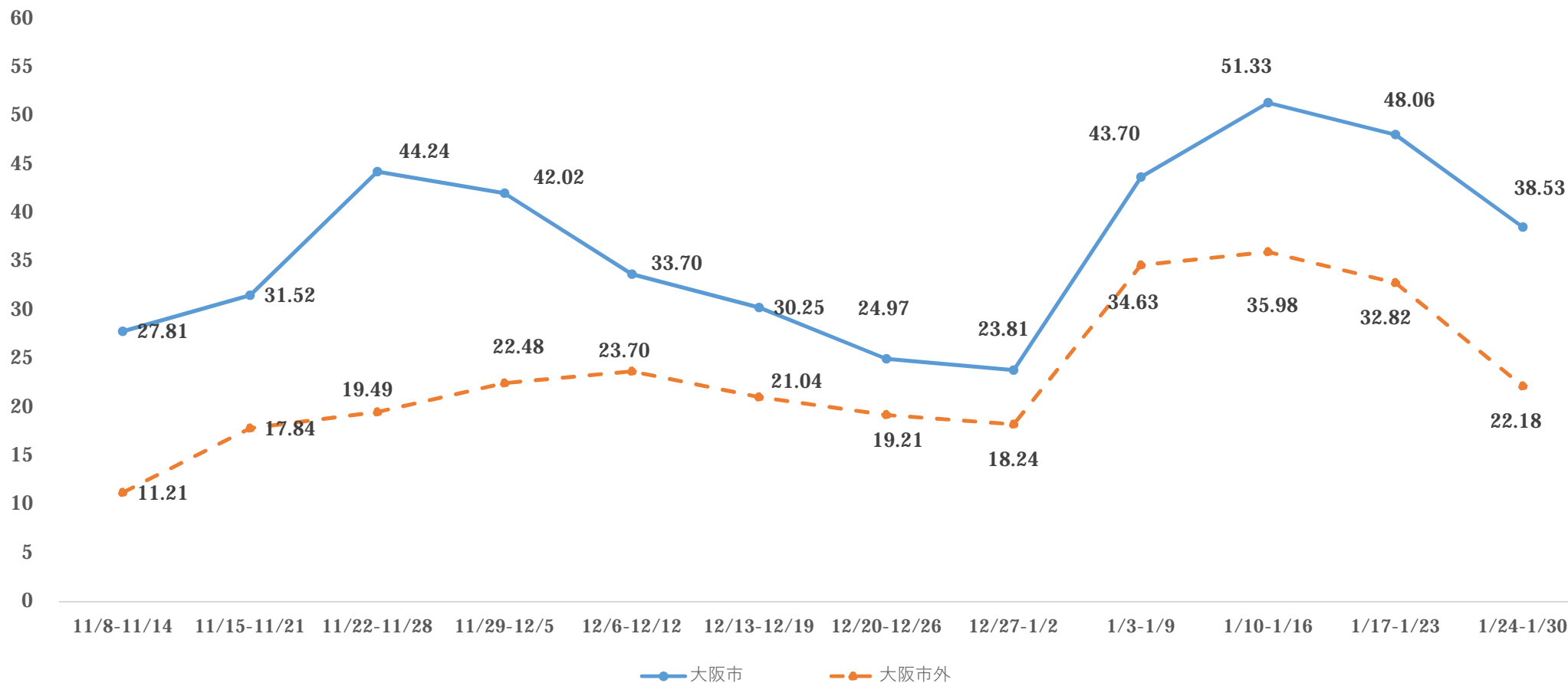


1月10日の週以降、大阪市内居住者の割合が増加(実数は減少)。

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

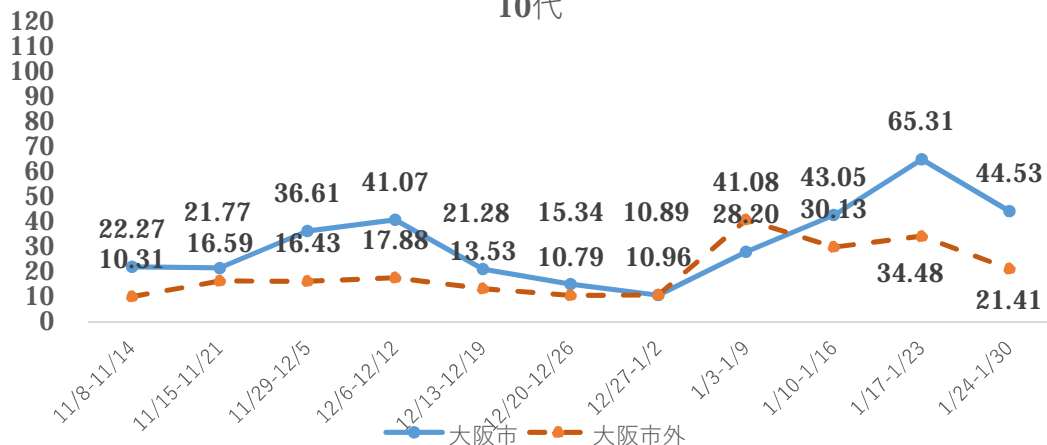


大阪市内・市外いずれも、週・人口10万人あたりの新規陽性者数は直近2週間で減少。

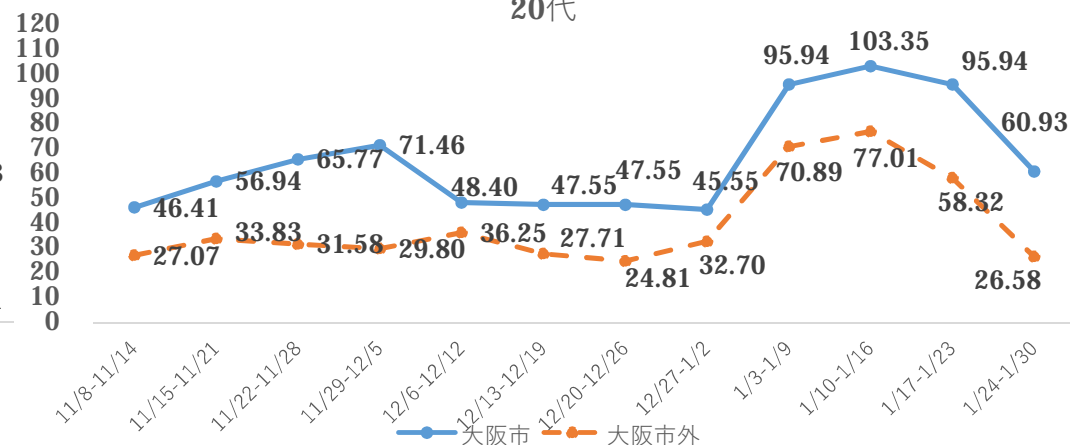
大阪市・市外 年代別陽性者比較 (人口10万人あたり)

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

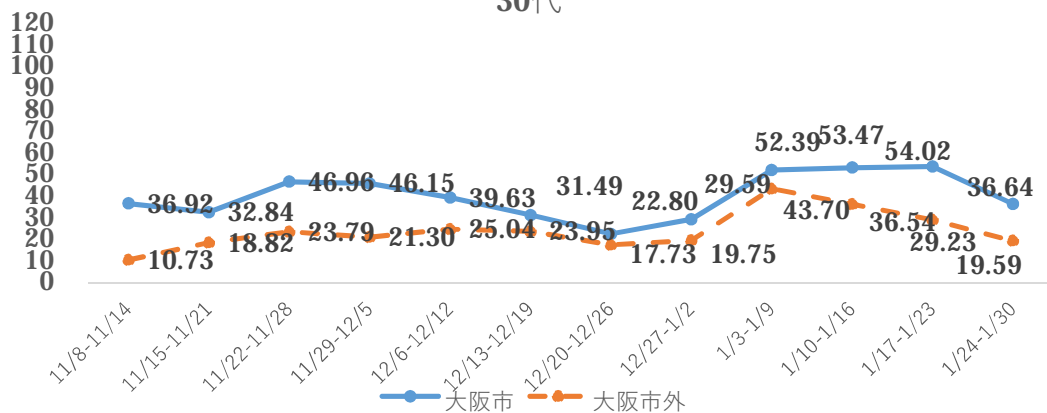
10代



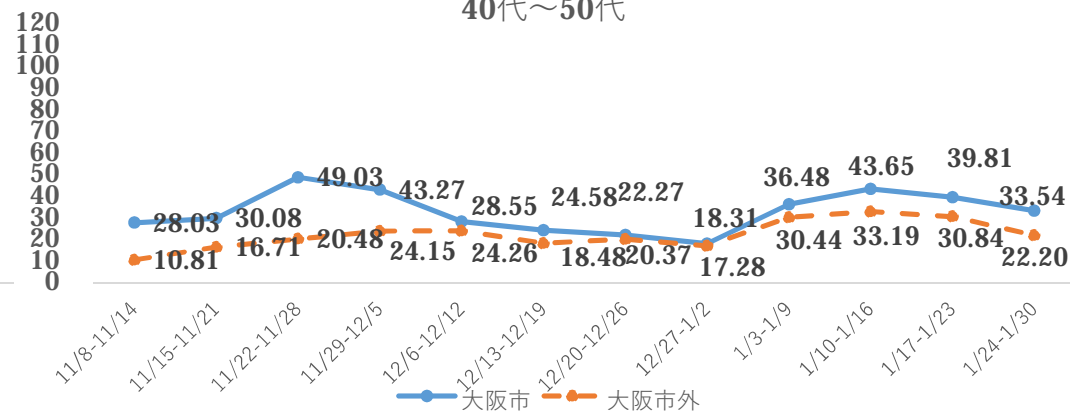
20代



30代



40代～50代

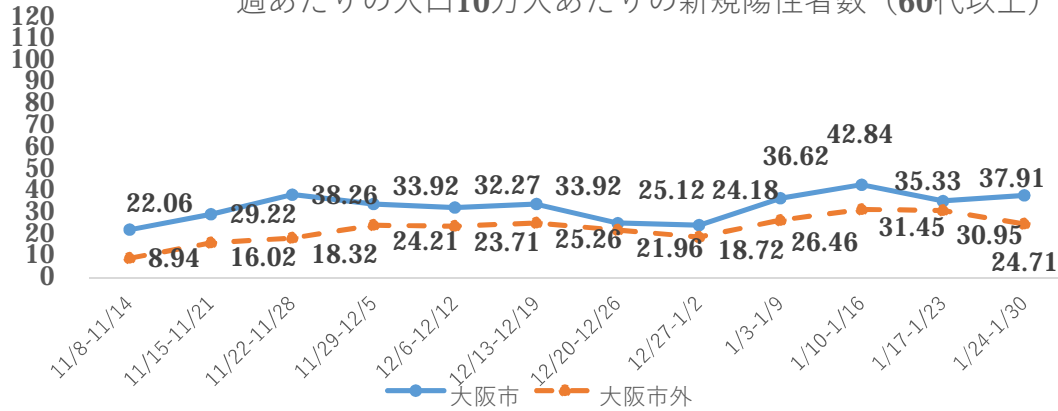


市内・市外にかかわらず、全年代で直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者は減少。

大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

週あたりの人口10万人あたりの新規陽性者数（60代以上）

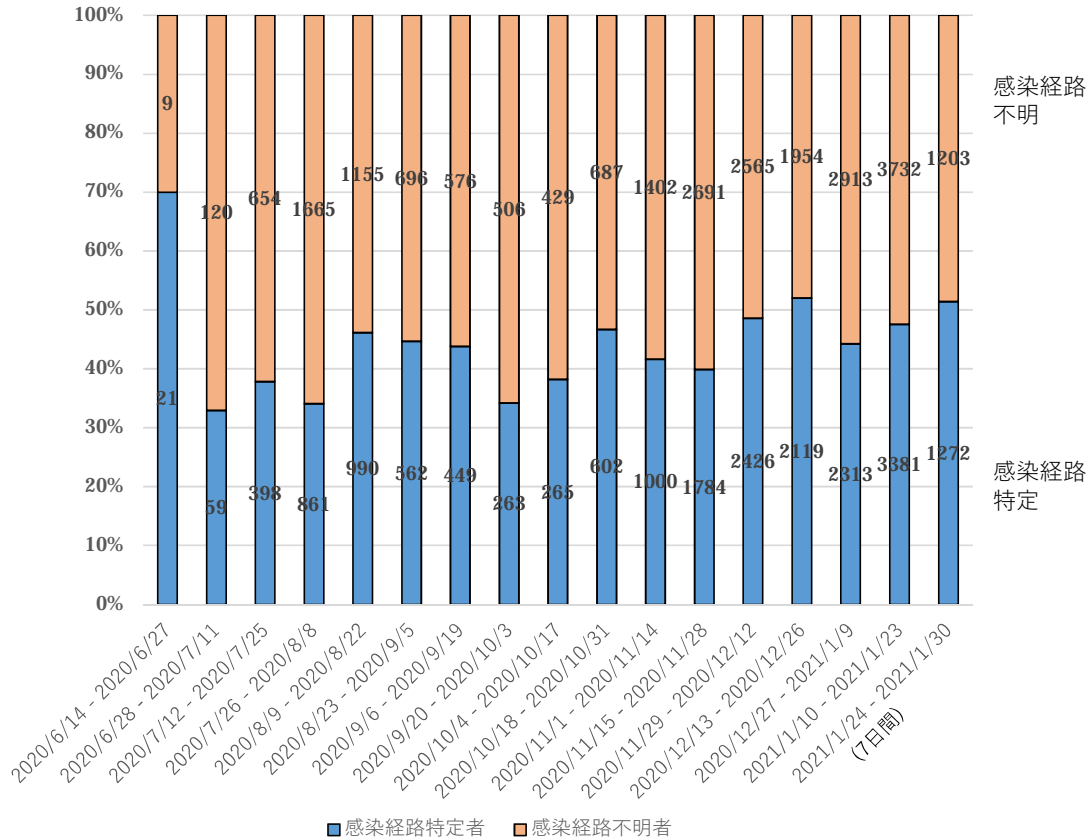


直近1週間で、市外の人口10万人あたりの新規陽性者は減少したが、市内は増加。

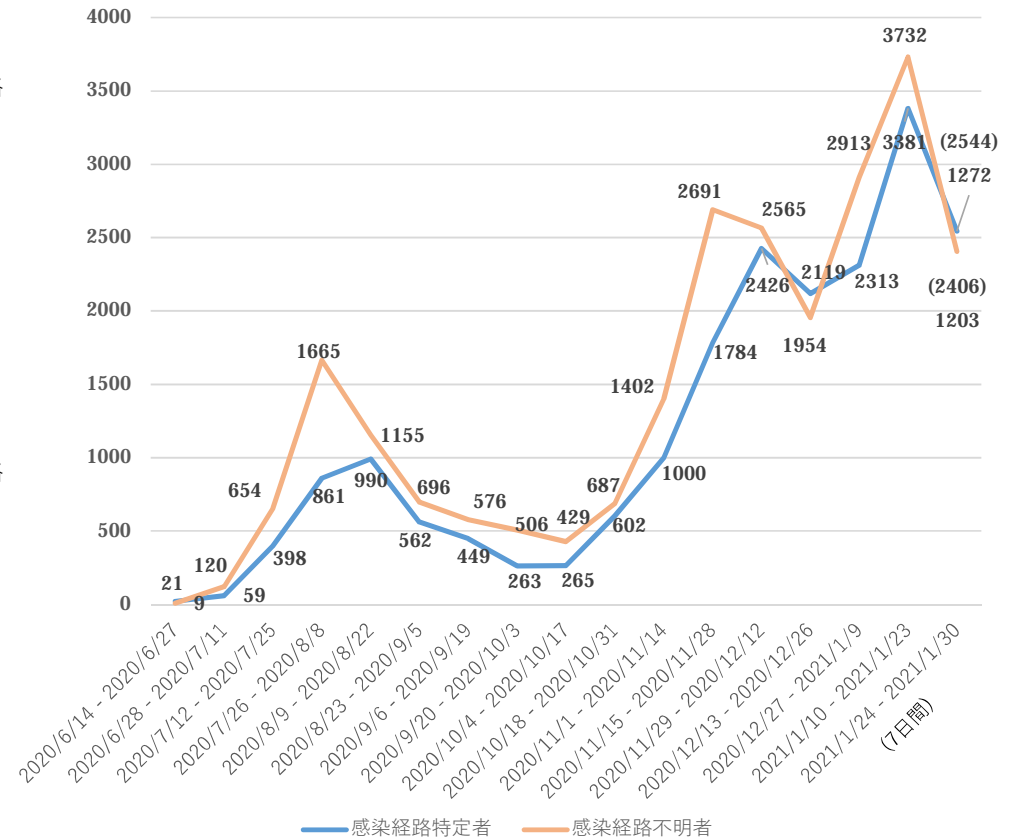
陽性者の感染経路の状況

(6月14日以降1月30日までに判明した41,722事例の状況)

感染経路の状況 (割合)



感染経路の状況 (実数)



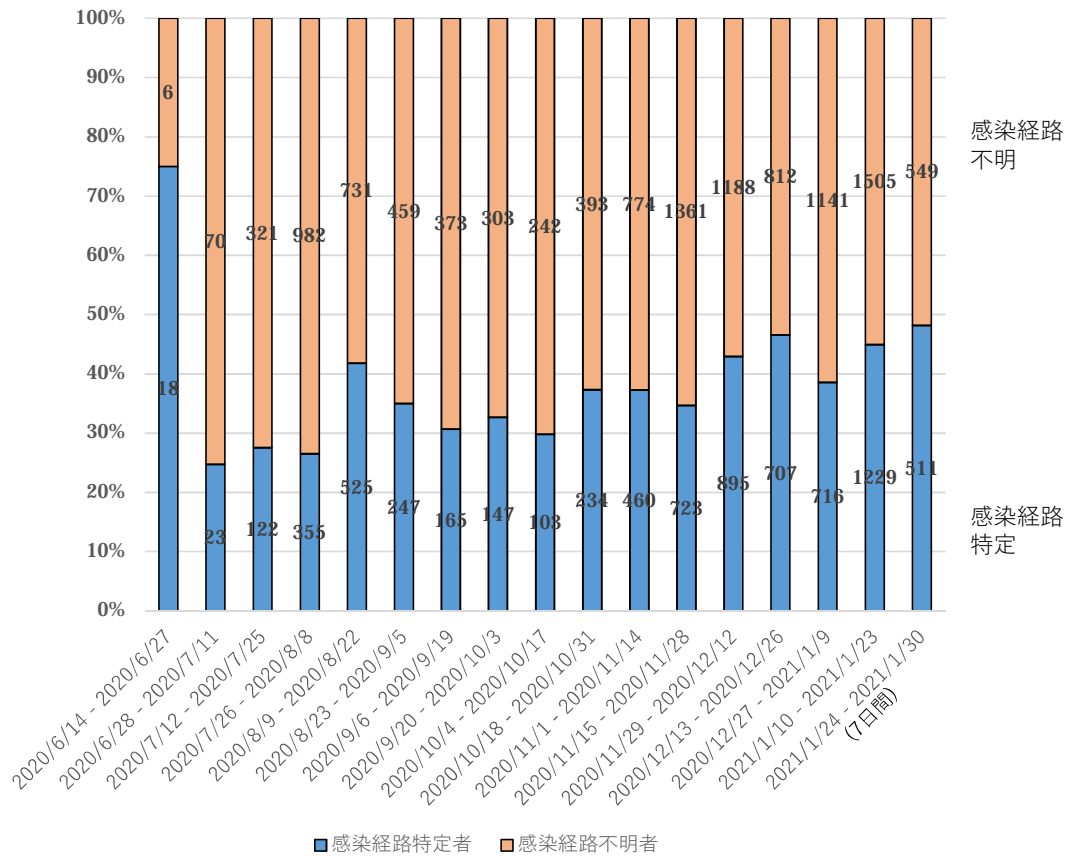
感染経路不明の割合は、1月10日の週以降減少し、5割弱となっている。

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

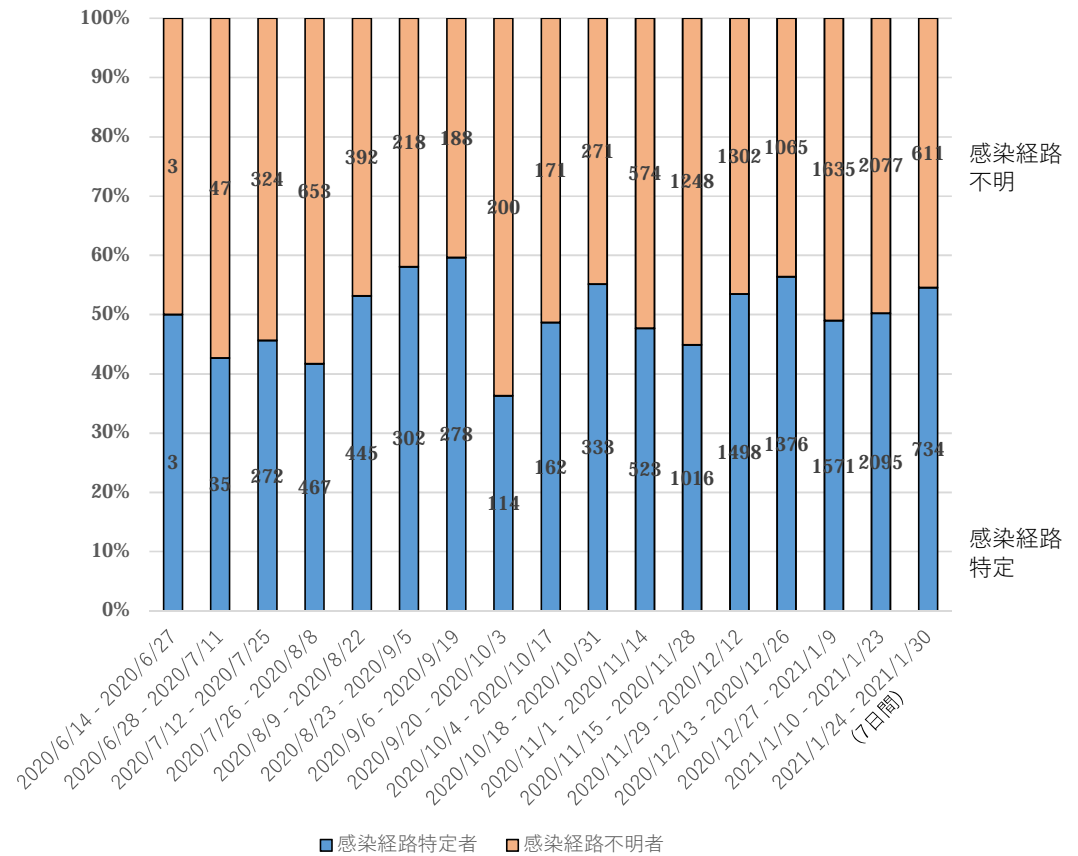
陽性者の感染経路の状況（大阪市内外）

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

感染経路の状況（大阪市内）



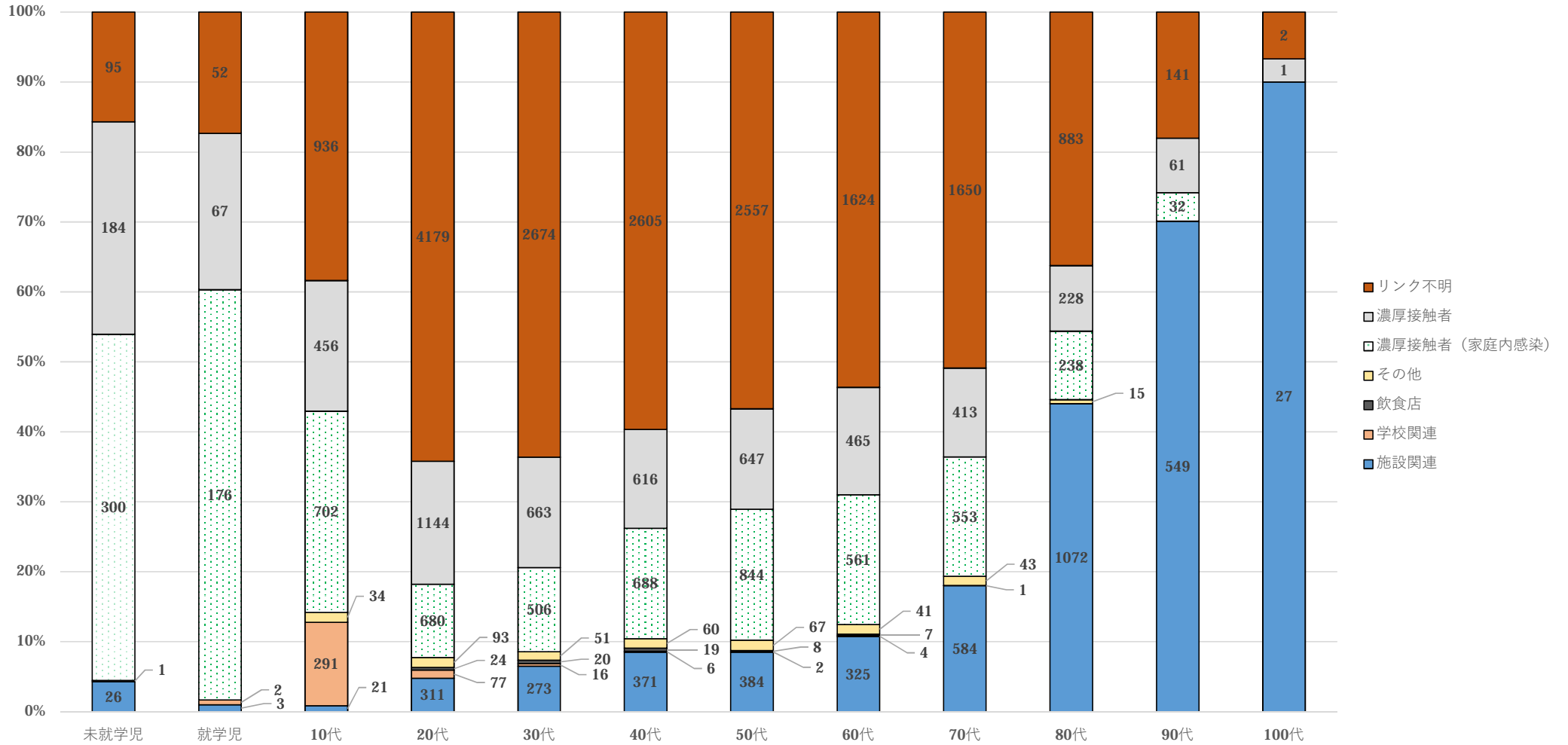
感染経路の状況（大阪市外）



感染経路不明の割合は、大阪市内は1月10日以降、市外は1月24日の週で減少している。

年代別感染経路（第三波）

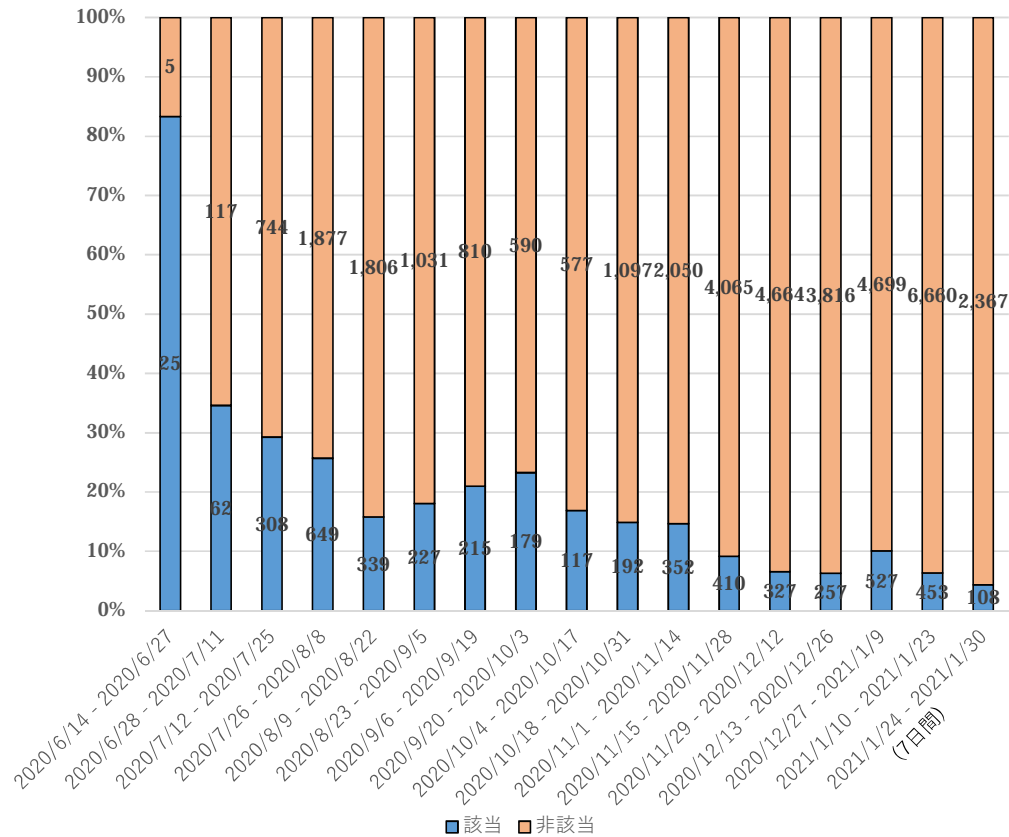
（10月10日以降1月30日までに判明した32,451事例の状況）



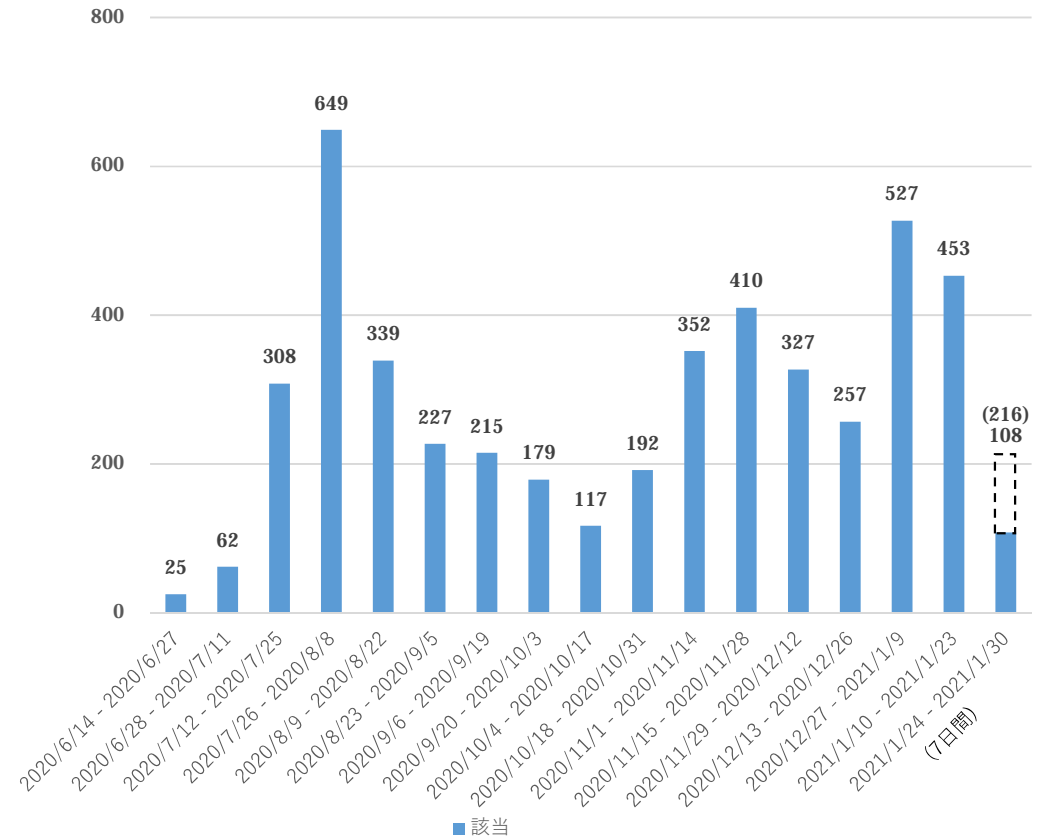
夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

（6月14日以降1月30日までに判明した41,772事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）



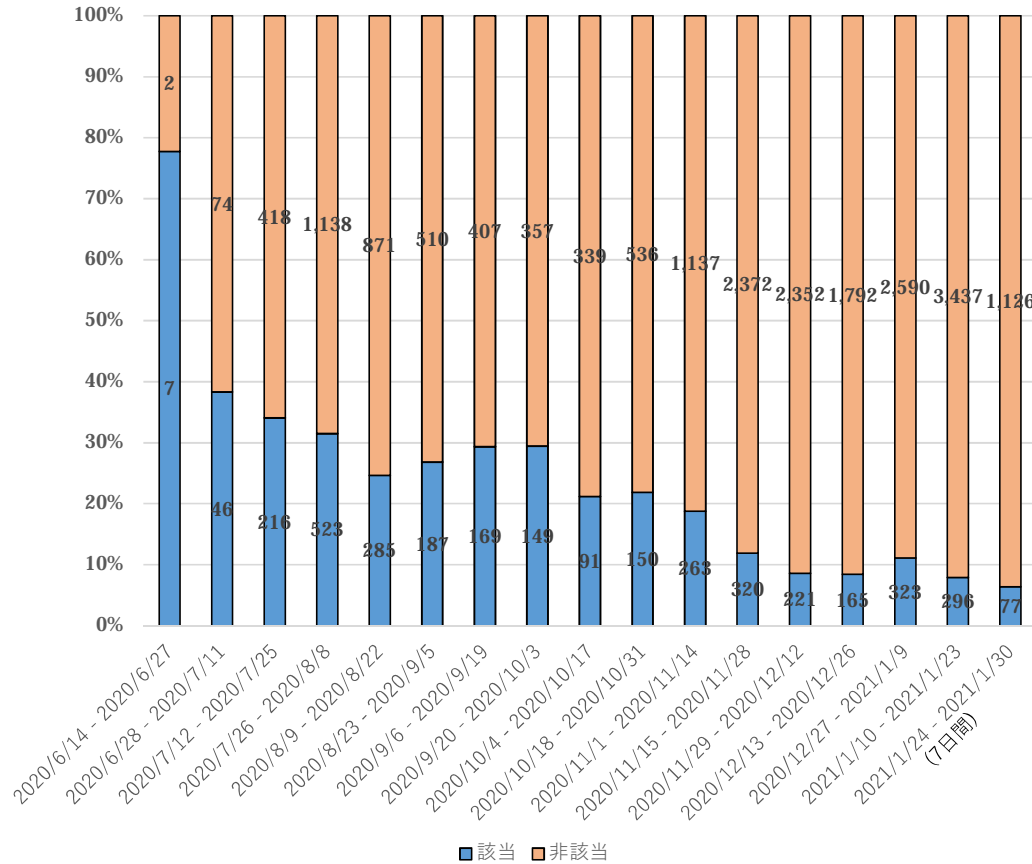
※カッコ書きは、14日間の推定値

夜の街の関係者及び滞在者の割合・人数は、緊急事態宣言発出後、減少に転じている。

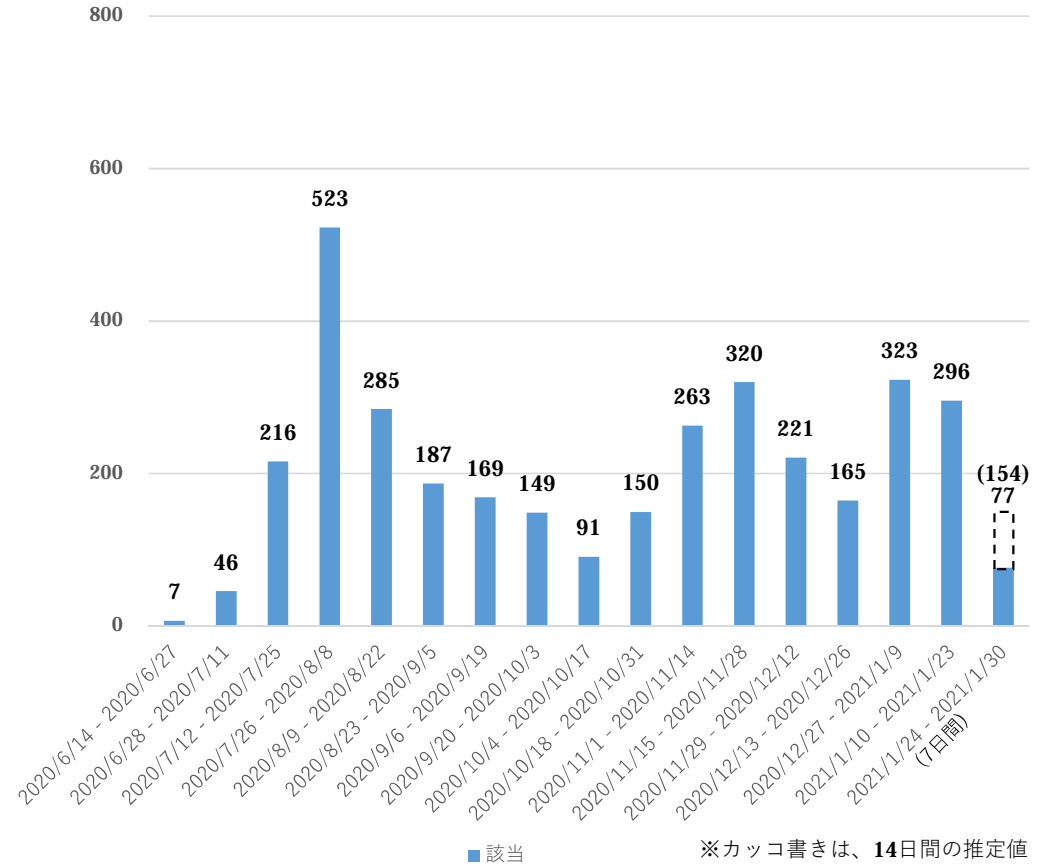
夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明者における該当者）

（6月14日以降1月30日までに判明した感染経路不明者**22,946**事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：割合）



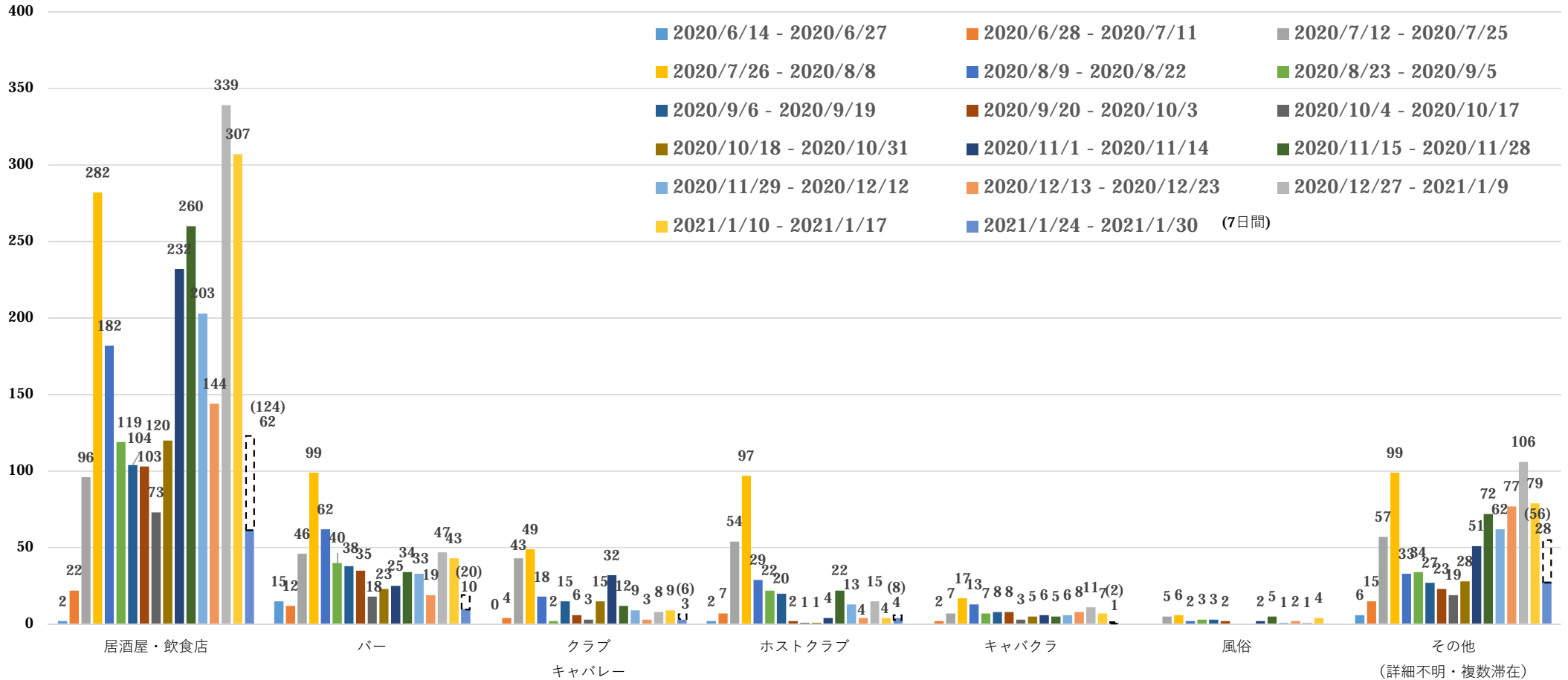
夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：実数）



※カッコ書きは、14日間の推定値

夜の街の滞在分類別の状況

(6月14日以降1月30日までに判明した4,747事例の状況)

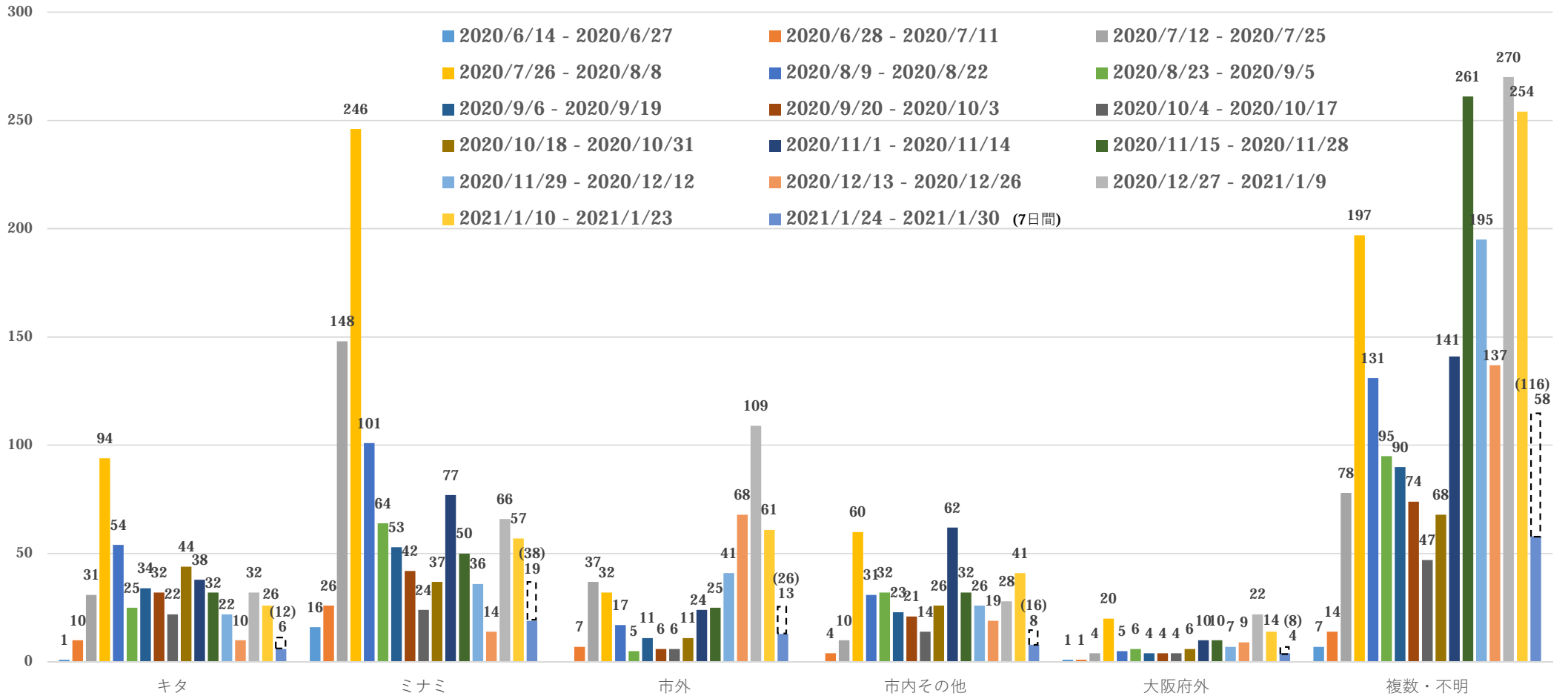


居酒屋・飲食店及びバーは、緊急事態宣言発出後、減少に転じている。

※カッコ書きは、14日間の推定値

夜の街の滞在エリア別の状況

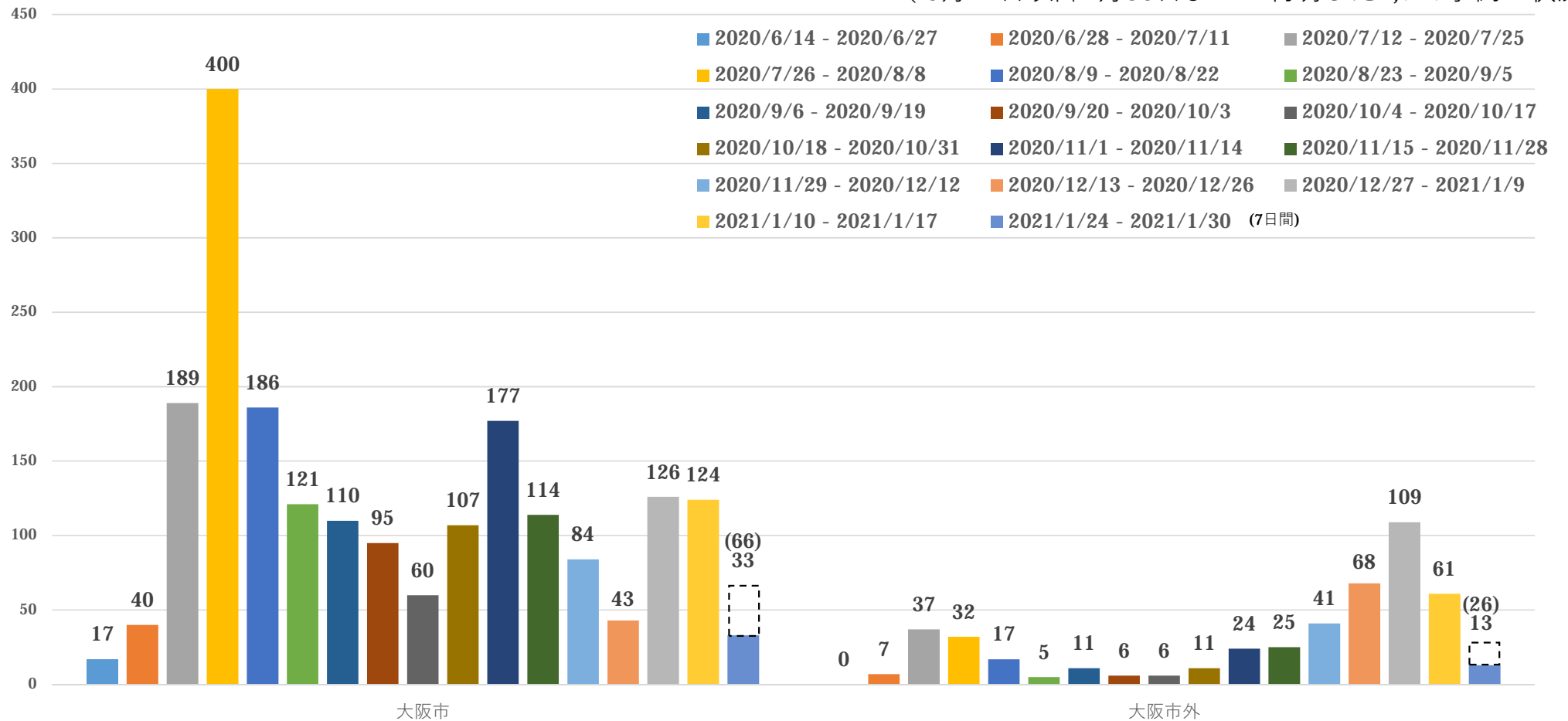
(6月14日以降1月30日までに判明した4,747事例の状況)



※カッコ書きは、14日間の推定値

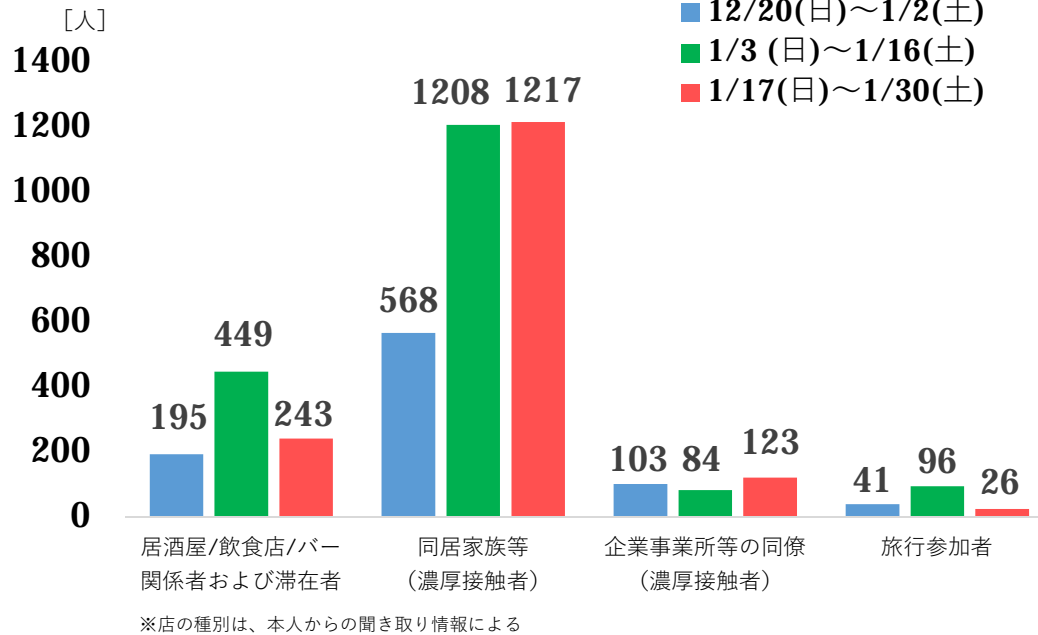
夜の街の滞在エリア別の状況

(6月14日以降1月30日までに判明した4,747事例の状況)



状況別の陽性者、感染の可能性があるエピソード

● 状況別の陽性者



【全陽性者に占める割合】

状況	12/20-1/2	1/3-1/16	1/17-1/30
居酒屋/飲食店/バー関係者および滞在者	5.2%	6.3%	4.1%
同居家族等(濃厚接触者)	15.2%	17.0%	20.7%
企業事業所等の同僚(濃厚接触者)	2.8%	1.2%	2.1%
旅行参加者	1.1%	1.3%	0.4%

※全陽性者数：12/20-1/2 3,732名 1/3-1/16 7,112名 1/17-1/30 5,877名

新規陽性者に占める同居家族の割合が増加。

● 1月10日以降に、確認された感染の可能性があるエピソード

特徴	感染が推定されるエピソード	確認された延べ人数
普段接していない者同士の集まり	同窓会等、友人同士の集まり(会食・カラオケ等)	35人 ※成人式に関連した会食クラスターが3件発生
	複数の家族が集う親族の集まり(同居家族を除く)	126人
年中行事	忘年会・カウントダウン 新年会・初詣・成人式	39人
年末年始に開催が増えるイベント	パーティ	5人
	カラオケ	58人 ※オールナイト等、長時間に及ぶものが多い
	飲み会・会食・宅飲み	140人

※1/10~1/30に発表された新規陽性者9,589人の行動歴より集計

延べ403人

1月10日以降も、引き続き、年末年始におけるイベントに関連するエピソードが確認された。

クラスターの発生状況

第一波のクラスターの発生状況
(1月29日以降6月13日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数
1	ライブ参加者	4 施設	48	12.0
2	大学の関係者	1 大学	8	8.0
3	医療機関関連	6 機関	284	47.3
計			340	

第二波のクラスターの発生状況
(6月14日以降10月9日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数
1	飲食店関連	5 店	45	9.0
2	大学・学校関連	3 校	48	16.0
3	医療機関関連	10 機関	295	29.5
4	高齢者施設・障がい者施設関連	23 施設	389	16.9
5	その他	4 件	63	15.8
計			840	

第三波のクラスターの発生状況
(10月10日以降1月31日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数	(参考) 12/2まで
1	飲食店関連	8 店	82	10.3	— (0件)
2	大学・学校関連	26 校	403	15.5	14.2(128/9)
3	医療機関関連	53 機関	1,782	33.6	25.8(412/16)
4	高齢者施設・障がい者施設関連	119 施設	2,139	18.0	16.0(480/30)
5	その他	45 件	476	10.6	10.4(104/10)
計			4,882		

クラスターにおける陽性者数の割合

	第一波	第二波	第三波
クラスターにおける陽性者数	340	840	4,882
全陽性者数	1,786	9,271	32,665
割合	19.0%	9.1%	14.9%